

産業廃棄物処理計画書

令和6年6月19日

新潟市長様

提出者

住所 新潟市北区松浜8丁目25番1号

氏名 株式会社 日本ファインケム 新潟工場
工場長 吉田 誠一

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 025-259-2412

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 日本ファインケム 新潟工場 2
事業場の所在地	新潟市北区松浜8丁目25番1号
計画期間	令和6年4月1日から 令和7年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	化学工業
②事業の規模	売上高 9,950百万円(前年度実績)
③従業員数	121人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"> ・汚泥 → 外部処理業者で焼却および脱水 ・廃油 → 外部処理業者で焼却 ・廃酸 → 外部処理業者で焼却および中和 ・廃アルカリ → 外部処理業者で焼却および中和 ・廃プラスチック → 外部処理業者で焼却および一部破砕処理、再利用 ・木くず → 外部処理業者で破砕、再利用 ・ガラスくず → 外部処理業者で破砕 ・水銀使用製品産業廃棄物 → 外部処理業者で破砕 ・管理型混合廃棄物 → 外部処理業者で破砕

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（令和5年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	木くず	ガラスくず	水銀使用製品
	排出量	27.11 t	20.41 t	2,898.51 t	1,993.25 t	88.44 t	35.40 t	0.51 t	0.05 t
産業廃棄物の種類									
管理型混合									
排出量	0.49 t								

(これまでに実施した取組)

品質異常、装置トラブル等で発生する廃棄物の発生を抑制した。

【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	木くず	ガラスくず	水銀使用製品
	排出量	30.00 t	30.00 t	2,900.00 t	2,000.00 t	90.00 t	40.00 t	1.00 t	0.10 t
産業廃棄物の種類									
管理型混合									
排出量	1.00 t								

(今後実施する予定の計画)

品質異常、装置トラブル等で発生する廃棄物の発生を抑制する。

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
---------	----------------------------

② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
---------	-------------------------------

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和5年度）実績】		汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	木くず	ガラスくず	水銀使用製品
① 現状	産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	管理型混合							
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
【目標】		汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	木くず	ガラスくず	水銀使用製品
② 計画	産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	管理型混合							
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和5年度）実績】		汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	木くず	ガラスくず	水銀使用製品
① 現状	産業廃棄物の種類								
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	管理型混合							
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
【目標】		汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	木くず	ガラスくず	水銀使用製品
② 計画	産業廃棄物の種類								
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	管理型混合							
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（令和5年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	木くず	ガラスくず	水銀使用製品
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	管理型混合							
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	木くず	ガラスくず	水銀使用製品
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	管理型混合							
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和5年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	木くず	ガラスくず	水銀使用製品
	全処理委託量	27.11 t	20.41 t	2,898.51 t	1,993.25 t	88.44 t	35.40 t	0.51 t	0.05 t
	優良認定処理業者への処理委託量	27.11 t	0.00 t	2,511.82 t	1,512.54 t	22.08 t	t	t	0.05 t
	再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	66.36 t	35.40 t	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	615.82 t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	管理型混合							
	全処理委託量	0.49 t	t	t	t	t	t	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
優良認定業者、再生利用業者を優先して処理を委託した。									

【目標】									
① 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	木くず	ガラスくず	水銀使用製品
	全処理委託量	30.00 t	30.00 t	2,900.00 t	2,000.00 t	90.00 t	40.00 t	1.00 t	0.10 t
	優良認定処理業者への処理委託量	30.00 t	10.00 t	2,600.00 t	1,600.00 t	25.00 t			0.10 t
	再生利用業者への処理委託量					70.00 t	40.00 t		
	認定熱回収業者への処理委託量				700.00 t				
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量								
	産業廃棄物の種類	管理型混合							
全処理委託量	1.00 t								
優良認定処理業者への処理委託量									
再生利用業者への処理委託量									
認定熱回収業者への処理委託量									
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量									
(今後実施する予定の取組)									
優良認定業者、再生利用業者を優先して処理を委託する。									
※事務処理欄									

産業廃棄物処理計画書（集計用シート）

提出者の名称	株式会社 日本ファインケム 新潟工場 工場長 吉田 誠一	提出者の住所	新潟市北区松浜8丁目25番1号
事業場の名称	株式会社 日本ファインケム 新潟工場 2	事業場の所在地	新潟市北区松浜8丁目25番1号
内容年度	令和 6 年度		

(単位:トン)

廃棄物の種類	現状 / 計画	排出量 A	自社内での処理状況				委託先での処理状況				
			自己再生 利用量 B	うち熱 回収量 C	自己中間 処理 減量化量 D	自己最終 処分量 E	全処理 委託量 F	委託処理量のうち委託先毎の量			
								優良認定 処理業者 への処理 委託量 G	再生利用 業者への 処理 委託量 H	熱回収 認定業者 への処理 委託量 I	熱回収 認定業者 以外の熱 回収を行 う業者へ の処理 委託量 J
汚泥	現状	27.11					27.11	27.11			
	計画	30.00					30.00	30.00			
廃油	現状	20.41					20.41	0.00			
	計画	30.00					30.00	10.00			
廃酸	現状	2,898.51					2,898.51	2,511.82			
	計画	2,900.00					2,900.00	2,600.00			
廃アルカリ	現状	1,993.25					1,993.25	1,512.54		615.82	
	計画	2,000.00					2,000.00	1,600.00		700.00	
廃プラスチック	現状	88.44					88.44	22.08	66.36		
	計画	90.00					90.00	25.00	70.00		
木くず	現状	35.40					35.40		35.40		
	計画	40.00					40.00		40.00		
ガラスくず	現状	0.51					0.51				
	計画	1.00					1.00				
水銀使用製品	現状	0.05					0.05	0.05			
	計画	0.10					0.10	0.10			
管理型混合	現状	0.49					0.49				
	計画	1.00					1.00				
合計	現状	5,064.18					5,064.18	4,073.61	101.76	615.82	
	計画	5,092.10					5,092.10	4,265.10	110.00	700.00	